

令和6年 第8回総務文教常任委員会所管事務調査報告書

令和6年9月12日

別海町議会議長 西 原 浩 様

総務文教常任委員長 佐 藤 初 雄

総務文教常任委員会の所管事務調査を実施したので、別海町議会会議規則第77条の規定により、次のとおり報告いたします。

記

《第8回》

1 日時

令和6年9月12日（木） 午前10時00分から午後0時30分まで

2 開催場所

委員会室2

3 出席委員

佐藤初雄委員長、田村秀男副委員長、戸田憲悦委員、吉田和行委員、市川聖母委員

4 欠席委員

なし

5 委員外

なし

6 協議事項

（1）第7次別海町総合計画の見直しについて

（2）小中一貫教育及び別海高等学校の魅力向上や支援事業について

7 説明員の職と氏名

総務部長 伊藤輝幸、総務部次長 寺尾真太郎、総合政策課長 松本博史、
財政課長 角川具哉、情報広報課長 山田哲哉、税務課長 松田勝広、
西春別支所長 小村茂、尾岱沼支所長 大坂恒夫
教育部長 宮本栄一、生涯学習センター長 福原義人、学務・スポーツ課長 齋藤陽、
学校教育課長 池田卓也、指導参事 瀬川航平、図書館長 堺啓 ほか

8 協議結果

（1）所管事務調査項目

- ・第7次別海町総合計画の見直しについて（総務部）

見直し後の総合計画の進捗管理方法案では、以前の別海町まち・ひと・しごと創生総合戦略検討推進委員会の検証がなくなる。

意見が少ない理由で、廃止するのはどうか。

議会での評価・検証を望んでいるが、議決要件でもあり当然議会でも対応する。

継続調査とする。

- ・小中一貫教育及び別海高等学校の魅力向上や支援事業について（教育委員会）

義務教育学校建設基本構想は、庁内検討委員会でもスピード感を持って協議・検討する。

早急に教育ゾーンや福祉ゾーンなど、市街地のランドデザインを立案すべきだと思う。
継続調査とする。

(2) その他

- 令和6年度各町税課税状況について
課税状況では、今年度から森林環境税が1,000円。
- 別海高等学校間口の状況について
高校の普通科1間口増は、単年度になる可能性がある。
- いじめ・不登校問題について
いじめ・不登校問題は、小学校では275人、中学校では30人。

※10月定例会での調査項目は、今後所管と調整していく。
地域おこし協力隊との意見交換や交流会については、継続協議中。

- 地域めぐり懇談会のテーマ
「地域住民の足の確保について」に決定された。
免許証返納者や高齢者の買い物、病院、イベント参加などの交通手段や、若者・一般住民を対象とした、路線バス、市街地循環バスなどの交通手段について、オンデマンドバスなど先進地の事例を示して意見交換する。
- 課題共有会議における第7次別海町総合計画の見直しに関する意見
7点の意見について協議決定した。

以上